

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成29年10月12日(2017.10.12)

【公表番号】特表2016-540325(P2016-540325A)

【公表日】平成28年12月22日(2016.12.22)

【年通号数】公開・登録公報2016-069

【出願番号】特願2016-547969(P2016-547969)

【国際特許分類】

G 06 F 13/00 (2006.01)

H 04 L 12/58 (2006.01)

G 06 F 21/62 (2013.01)

【F I】

G 06 F 13/00 6 2 5

G 06 F 13/00 6 1 0 S

H 04 L 12/58 1 0 0 Z

G 06 F 21/62 3 1 8

【手続補正書】

【提出日】平成29年8月29日(2017.8.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

メッセージングシステムをコントロールするコンピュータ実施方法であって、

前記メッセージングシステムを展開する組織のユーザが、メッセージを受信していることを検知することと、

前記受信者が、前記組織の外部にいる外部受信者であるかどうかを特定することと、

前記受信者が外部受信者であり、かつ、外部共有が前記メッセージングシステムにおいて無効にされている場合に、エラーメッセージを表示することと、

前記受信者が外部受信者であり、かつ、外部共有が前記メッセージングシステムにおいて有効にされている場合に、アクセスコントロールリストにアクセスして、共有オブジェクトにアクセスするための許可を前記受信者が有しているかどうかを特定し、前記受信者が前記共有オブジェクトにアクセスするための許可を有していない場合に、前記アクセスコントロールリストにおける許可を修正して、前記共有オブジェクトへのアクセスを有するように前記受信者に関する前記許可を設定することと、

前記受信者が外部受信者ではない場合に、アクセスコントロールリストにアクセスして、前記共有オブジェクトにアクセスするための許可を前記受信者が有しているかどうかを特定し、前記受信者が前記共有オブジェクトにアクセスするための許可を有していない場合に、前記アクセスコントロールリストにおける許可を修正して、前記共有オブジェクトへのアクセスを有するように前記受信者に関する前記許可を設定することと、

を含む、コンピュータ実施方法。

【請求項2】

前記メッセージを前記ユーザが送信しているということを検知することが、

前記メッセージが前記共有オブジェクトへの前記リンクを含んでいるということを検知することを含む、請求項1に記載のコンピュータ実施方法。

【請求項3】

前記メッセージを前記ユーザが送信しているということを検知することが、前記メッセージが、以前に受信されたメッセージを含んでいるということ、および、前記受信者が、前記以前に受信されたメッセージの受信者ではなかった新たな受信者であるということ、を検知することを含む、請求項2に記載のコンピュータ実施方法。

#### 【請求項4】

前記受信者が前記共有オブジェクトへのアクセスを有するということを示すユーザ通知表示を生成することをさらに含み、

前記ユーザ通知表示を生成することが、  
許可管理ユーザ入力メカニズムを表示することと、  
前記許可管理ユーザ入力メカニズムのユーザによる作動を受信することと、  
ユーザによる作動を受信するステップに応答して、前記受信者に関する現在の許可設定を修正するためのユーザ修正入力を受信する許可修正ユーザ入力メカニズムを伴う許可修正ユーザインターフェース表示を表示することと、  
をさらに含む、請求項1から3の何れか一項に記載のコンピュータ実施方法。

#### 【請求項5】

前記許可修正ユーザ入力メカニズムを通じて前記ユーザ修正入力を受信することと、  
前記ユーザ修正入力に基づいて前記受信者に関する前記現在のユーザ許可設定を修正するために前記アクセスコントロールリストに対する修正を送信することと、  
をさらに含む、請求項4に記載のコンピュータ実施方法。

#### 【請求項6】

ユーザが、格納されているオブジェクトへのリンクを伴う以前に受信されたメッセージ上で、前記以前に受信されたメッセージの受信者ではなかった新たな受信者への送信を行っているということを検知するアクセスコントロールコンポーネントであって、

アクセスコントロールリストにアクセスして、共有オブジェクトにアクセスするための許可を前記受信者が有しているかどうかを特定するように適合されており、そうである場合には、前記メッセージを送信し、

前記共有オブジェクトにアクセスするための許可を前記受信者が有していないということを特定した場合には、前記共有オブジェクトを共有するための適切な許可を前記ユーザが有しているかどうかを特定し、そうである場合には、前記受信者に関する許可を自動的に設定し、それによって前記受信者が、前記共有オブジェクトへのアクセスを有する、アクセスコントロールコンポーネントと、

前記システムの機能部分であるコンピュータプロセッサであって、前記アクセスコントロールコンポーネントによってアクティブ化されて、前記ユーザが前記以前に受信されたメッセージ上で送信を行っているということを検知すること、および、前記アクセスコントロール設定を自動的に設定すること、を容易にする、コンピュータプロセッサと、  
を含む、メッセージングシステム。

#### 【請求項7】

コンピュータ実行可能命令を格納しているコンピュータ可読ストレージメディアであって、前記コンピュータ実行可能命令が、コンピュータによって実行されたときに、

前記メッセージングシステムを展開する組織のユーザが、メッセージを受信者へ送信しているということを検知することと、

前記受信者が、前記組織の外部にいる外部受信者であるかどうかを特定することと、  
前記受信者が外部受信者であり、かつ、外部共有が前記メッセージングシステムにおいて無効にされている場合に、エラーメッセージを表示することと、

前記受信者が外部受信者であり、かつ、外部共有が前記メッセージングシステムにおいて有効にされている場合に、アクセスコントロールリストにアクセスして、共有オブジェクトにアクセスするための許可を前記受信者が有しているかどうかを特定し、前記受信者が前記共有オブジェクトにアクセスするための許可を有していない場合に、前記アクセスコントロールリストにおける許可を修正して、前記共有オブジェクトへのアクセスを有するように前記受信者に関する前記許可を設定することと、

前記受信者が外部受信者ではない場合に、アクセスコントロールリストにアクセスして、前記共有オブジェクトにアクセスするための許可を前記受信者が有しているかどうかを特定し、前記受信者が前記共有オブジェクトにアクセスするための許可を有していない場合に、前記アクセスコントロールリストにおける許可を修正して、前記共有オブジェクトへのアクセスを有するように前記受信者に関する前記許可を設定することと、  
を含む方法を前記コンピュータに実行させる、コンピュータ可読ストレージメディア。